



声のわざを体験しよう

出演者プロフィール



さがゆき

広い音域と変幻自在な声を用いて、歌詞をのせた歌のみでなく、楽器のようにも声を使いこなすジャズシンガー。独自の発声理論を持ち、その指導には定評がある。海外での音楽祭への参加、異ジャンルとのコラボレーションなど幅広く活動。
HOT jazz スクール講師



竹本津駒太夫 (たけもと・つこまだゆう)

人形浄瑠璃文楽座・太夫
四代竹本津太夫に入門 竹本津駒太夫と名のる
その後五代豊竹呂太夫の門下となる
2002年 平成13年度因協会賞受賞
2002年 第21回国立劇場文楽賞文楽奨励賞受賞



山本則重 (やまもと・のりしげ)

狂言方大蔵流。「三番三」「釣狐」「花子」抜く
山本則俊の長男 1977年生
公益社団法人能楽協会会員



山本東次郎 (やまもと・とうじろう)

狂言方大蔵流・四世山本東次郎
重要無形文化財各個指定保持者(人間国宝)
1964年芸術祭奨励賞受賞
1992年芸術選奨文部大臣賞受賞
1998年紫綬褒章受章
2007年日本芸術院賞受賞
著書に「中高生のための狂言入門」平凡社
「狂言のすずめ」「狂言のことだま」
玉川大学出版部など

さまざまな日本の伝統芸能を紹介する「伝統芸能コトハジメ」シリーズ。今回は“声のわざ”がテーマです。西洋音楽のジャズを入口に、狂言・文楽を一度に比較します。第一線で活躍する各分野の出演者によるミニ鑑賞、解説、そしてプチお稽古体験。山本東次郎先生による誰もが納得!のわかりやすく聞きごたえのある日本文化のお話付きです。“声のわざ”の楽しさ・難しさ・奥深さに触れてみませんか。皆様のお越しをお待ちしております!

プログラム

声のわざを知ろう

ジャズ・狂言・文楽それぞれの発声方法・表現方法の違いを知ります。
さがゆき(ジャズ)×山本則重(狂言)×竹本津駒太夫(文楽)
司会: 武山佳世

声のわざを観て聴いて体験しよう

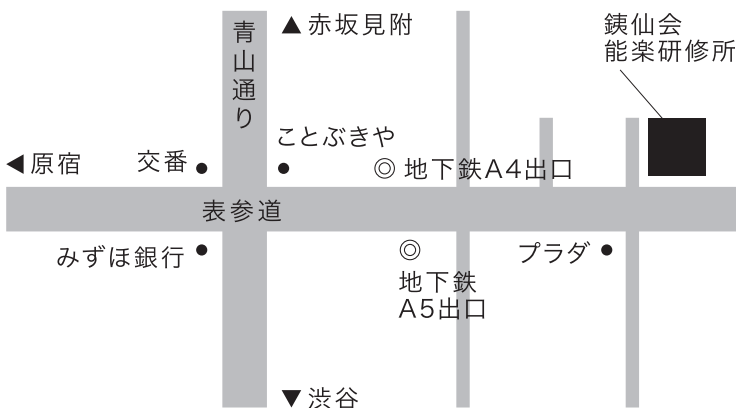
ジャズ ボーカル
「Summer Time」
(作詞 DuBose Heyward 作曲 George Gershwin)
さがゆき

文楽 義太夫
『伽羅先代萩』政岡忠義の段より抜粋
太夫/竹本津駒太夫、三味線/鶴澤寛太郎、人形/吉田勘彌ほか

狂言 小謡
「雪山」
山本東次郎、山本則重 ほか

交通案内

鏡仙会能楽研修所
〒107-0062 東京都港区南青山4-21-29 TEL.03-3401-2285



東京メトロ「表参道」駅下車(銀座線・千代田線・半蔵門線) A4出口より徒歩3分

<日韓交流レクチャー公演> 韓国と日本の舞踊にみる“扇”

2018年2月23日(金)
開場17:30 開演18:00 終演20:30予定

会場: 明治大学駿河台キャンパスリバティホール
料金: 無料
予約受付日: 11月23日
申し込み先: riappa.musubi20180223@gmail.com
HP <http://www.musubinokai.org>

出演: 田銀子(韓国舞踊)、志田真木(琉球舞踊)、
西川祐子(日本舞踊)等
監修: 志田房子(琉球舞踊)



主催: NPO法人 日本伝統芸能教育普及協会 むすびの会
FAX 03-6459-7224 / E-mail info@musubinokai.org
助成: アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)
協力: 一般社団法人杉並能楽堂、一般社団法人 人形浄瑠璃文楽座
文楽舞台写真: 国立文楽劇場、三宅晟助

